

伊那市地域公共交通協議会

平成20年2月28日設置
平成20年2月28日連携計画策定



概要

市内の交通ネットワークの再編事業について、実証運行を実施しながら評価・検証とそれによる見直しを行い、地域内への必要最小限のサービス水準(シビルミニマム)を確保しつつ、地域間バランスに配慮した不公平感のない運行体系とし、財政規模に見合った公共交通ネットワークを構築する。

○市内交通ネットワークの再編事業に係る実証運行

市内全域において、バス路線9路線、乗合デマンドタクシー1地区、循環タクシー3路線の実証運行を実施し、地域の実情に即した交通ネットワークの構築を図る。

今年度は、平成21年度の実績に基づきダイヤ等の再編を行い、実証運行を行うが、これまでの路線のほかに、新たに「市内西循環線」を加え実証運行を行う。当路線は、民間事業者が自主路線として運行していたが、平成21年度末で路線廃止になり、地元から運行継続の要望が多かったため、新たな経路地を加えることで利用促進を図り、協議会において実証運行を行うこととした。

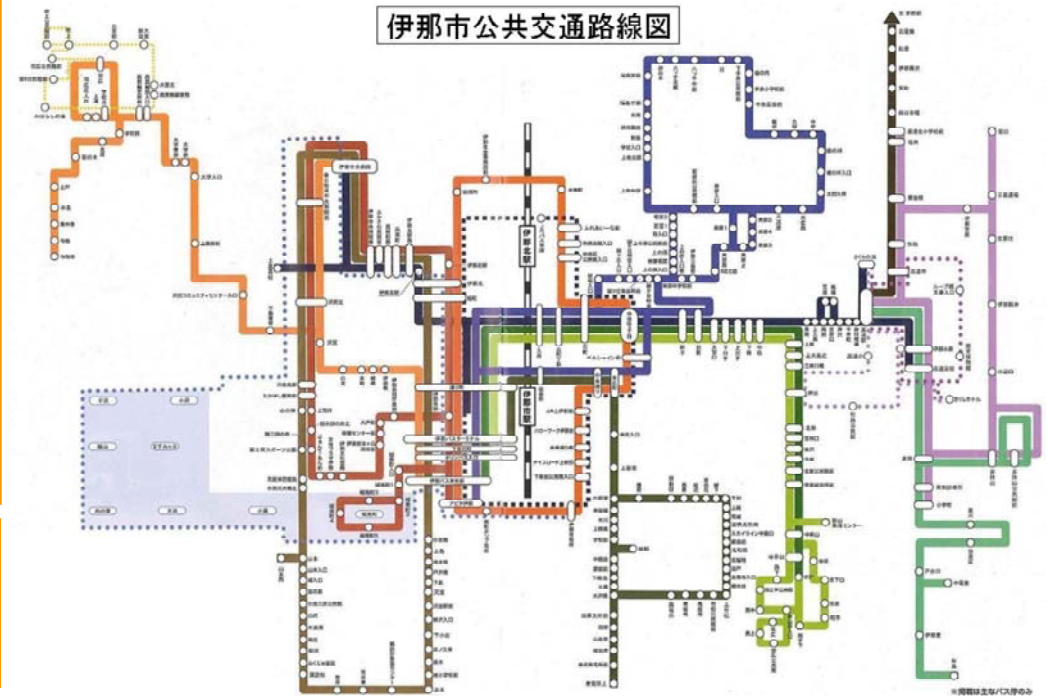
○実証運行の評価・検証

実証運行の実績データを収集・分析し、運行の評価・検証を行い、交通ネットワークの再編を実施する。

○利用者への広報・利用促進

利用促進のため、市広報紙、ホームページ等によるPR活動のほか、ケーブルテレビジョンを活用した市情報チャンネル等でのPRを実施し、利用促進や啓発を図る。

また、交通再編に伴う運行時刻等の改正の周知のため、時刻表を作成し、利用促進を図る。



市街地循環バス

